

## 指定管理者候補者選定審査会議事要録

### 1. 施設名

市川市文化会館、市川市行徳公会堂、市川市芳澤ガーデンギャラリー及び市川市木内ギャラリー

### 2. 開催日

平成30年11月13日

### 3. 開催場所

市川市役所仮本庁舎4階 第3委員会室

### 4. 出席者

副市長、総務部長、企画部長、財政部長、生涯学習部長

### 5. 議事要録

- 委員 点数を見ると財務諸表の項目などで意見が割れたようだが、委員同士のディスカッションにて点数を揃えるようなことはなかったのか。
- 施設所管課 ディスカッションはあったが、それぞれの評価は変わらなかった。
- 委員 議会に上程するにあたり、特に1団体選定であることから、当該財団でなければならない理由もしっかりと説明すること。
- 委員 項目18の有償サービスについての評価基準点が0点となっているが、この部分は必要ない、という認識でよいか。
- 施設所管課 市としては有償サービスの事業自体行っていないため、市が実施した場合という評価基準点として0点としたものであり、指定管理者制度の加点材料ととらえている。
- 委員 各項目の評価基準点を下回ると失格になるという認識でよいか。
- 施設所管課 各項目を手続条例に定める1～4号それぞれに当てはめて集計し、各号ごとに評価基準点との比較を行っている。1～4号の4つの号ごとの点数が評価基準点を下回らなければ失格とはならない。
- 委員 この業務については市営で行っていた実績を基に基準点を設けたと思われるが、市営で管理していた時期はかなり昔のことであり、そのときにやっていたかという観点で評価してしまうと0点になってしまう項目が出る。例えば新しい施設だと実績がないため、基準点を設けるのが非常に難しい。次回以降、評価基準点の設定について工夫が必要。

委員

1 団体選定ということを説明するにあたって、競争性がない中で、サービスを向上していく自助努力が当該財団にどれだけあるのかというところが問題になってくると思う。今回の評価は、指定管理者として選定できるか否か、という意味合いにおいてはある一定水準をクリアしているのは是とされるものだが、今後は、これとは別に、絶えず業務を見直して、コストを市営でやるときよりも軽減させる努力や、サービスの提供においてもより良くしていけるようなインセンティブを当該団体が持ち得ている、というようなことを評価できる仕組みを構築していく必要があると思うので、検討して欲しい。